

公民科学習指導案

石川県立金沢桜丘高等学校

指導日時・教室 平成21年10月27日(火) 7限目 教室名 106H
 対象生徒・集団 普通科 1年生 40人
 科目名 現代社会 (単位数 2)
 使用教科書 高校現代社会 新訂版(実教出版)

1 単元名 第4編 第2章「日本国憲法と国民生活」

2 単元の目標

日本国憲法の原理の相互関連性や現実の憲法・政治の課題について考えることができる。
 (思考・判断)

3 指導に当たって

(1) 生徒観

本校にはまじめに学習に取り組む生徒が多いが、授業に対してはどちらかといえば受け身の姿勢が強い。しかし、その中でもこのクラスには知的好奇心が旺盛な生徒が多く、発問に対する反応もよい。ただ、指名する前に特定の生徒ばかりが思いつきで発言してしまうことも多く、学び合うという雰囲気はまだ作ることができていない。今回は、反応のよさを生かしながら、資料にもとづいて考えたことを発表させたい。

(2) 教材観

政権交代、鳩山内閣誕生など、政治に関心を持つ機会が増えている。毎時間、新聞記事を取り上げて発表する「3分間スピーチ」を行っていることもあり、新聞やテレビを通してこれらの出来事についてある程度の知識は持っている。世界の政治制度についての学習を終えたばかりであるので、その政治制度に対し、有権者である国民がどのように参加していくのか、その政治への参加方法の一つである選挙のしくみや特徴、課題について考えさせたい。ドント方式や選挙制度の比較についても扱い、中学校での学習内容をさらに深めたい。

(3) 指導観

2か月前に行われた第45回衆議院議員総選挙の結果をのせた新聞記事や選挙に関するインターネット上の資料などを提示し、選挙を身近なものとしてとらえさせると同時に、数年後には選挙権を持つ有権者となること、そして、自らの一票が政治を動かす力を持つのだということを自覚させ、政治意識を高めさせたい。また、課題に対し、資料やグラフを活用して考える力もつけさせたい。

4 単元の指導計画(総時数 16 時間)

第一次	選挙と政党	(3 時間)
	1時 日本の政党政治	
	2時 日本の選挙制度のしくみと課題(1)・・・本時	
	3時 日本の選挙制度のしくみと課題(2)	
第二次	日本国憲法の成立	(1 時間)
第三次	平和主義	(3 時間)
第四次	基本的人権の保障	(3 時間)
第五次	人権のひろがり	(1 時間)
第六次	人権保障と裁判所	(1 時間)
第七次	政治機構と国民生活	(2 時間)
第八次	地方自治と住民福祉	(2 時間)

5 本時の指導と評価の計画（第一次 第2時）

(1) 本時のねらい

- ア、現在の日本の選挙制度のしくみと特徴について理解する。（知識・理解）
- イ、現在の日本の選挙制度の特徴や選挙が抱える課題について資料をもとに考える。（思考・判断）

(2) 準備・資料等

教科書・資料集(最新図説 現社 (浜島書店))・自作ワークシート

(3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の指導・留意点	評価規準 【観点】(評価方法)
導入 7分	3分間スピーチ 本時の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチを聞き、ノートに自分なりのメモをとる。 ・今回の衆議院議員総選挙の選挙啓発ポスターを見て、キャッチコピーを完成させる。 (「日本の□□を開く鍵」) ・選挙に関するクイズに挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「伝える」「聞く」姿勢ができていないかに留意する。 ・キャッチコピーの空白欄に言葉を入れさせ、選挙の重要性に気づかせる。 ・クイズの内容から、選挙が抱える課題(投票率や法改正など)について少し触れておく。 	
展開 I 20分	(1)選挙の原則 (2)選挙制度のしくみと特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙の4原則を確認する。 ・2枚の投票用紙に何を書くのか考えて発表する。 ・第45回衆議院議員総選挙の党派別当選者の表を完成させる。 ・衆議院の選挙制度のしくみについて理解する。 ・ドント方式で比例代表制での当選者数を計算する。 ・3つの選挙制度の長所と短所について、資料集を見ずに考え、ワークシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第45回総選挙の結果を報じた新聞記事を利用して、「小選挙区制」と「比例代表制」のしくみについて説明する。 ・ドント方式での計算方法を説明する。 ・2つの制度を組み合わせていることから、選挙制度には長短があることに気づかせ、それぞれの長所・短所について確認させる。 	選挙制度のしくみや特徴について理解し、その知識を身に付けている。 【知識・理解】 (ワークシート記入)
展開 II 20分	(3)選挙のかかえる課題	<ul style="list-style-type: none"> ・投票率推移、年齢別投票率のグラフから読み取れることを発表する。 ・第45回総選挙の投票率を記入し、投票率が上がった理由について資料をもとに考える。 ・特に「若年層の投票率低下」について、原因と解決策を考えてワークシートに記入し、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙についての課題のうち、「若年層の投票率の低下」にしばって原因と解決策を考えさせる。 ・考えるための材料として、公職選挙法改正の年表、衆議院議員総選挙に関する調査結果などの資料を準備しておく。 	資料やグラフを読みとりながら、投票率低下の原因や解決策について考察している。 【思考・判断】 (ワークシート記入/発表)
まとめ 3分	本時のまとめ 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちも数年後に有権者となることを自覚する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入で使用したポスターを振り返る。 ・次回は「投票率の低下」以外の課題について考えることを予告する。 	